

読書の冬です!!

皆さん、読書の冬がやってきました。図書室では、毎月新刊を購入して、できるだけ早く話題の本が読めるように努めています。

新刊は、学園の予算から購入するものと図書運営ボランティア(鯉城会会員)の皆さんからの寄付金で購入するものがあります。

本を読むには最適の季節です。こたつにあたりながら、図書室で借りた本を読んで、一日まったり過ごしませんか。

読書にまつわる格言やことわざ

◇すべて良き書物を読むことは、過去の最もすぐれた人々と会話をかわすようなものである。(デカルト)

◇晴耕雨読

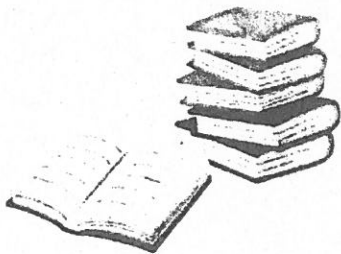
晴れた日には外に出て田畑を耕し、雨の日には家こもって読書をする。悠々自適の境遇をいう。

◇読書は夜道の案内者

読書することによって、今まで知らなかったことを知り、識見を広めることができる。

◇三日書を読まざれば語言味無し

わずか三日間でも読書しないしていると、言うことばにも味わいがなくなってくるということ。



※本や読書にまつわる投稿を700字程度でお寄せください。詳しくは事務室まで
なお、本の寄贈については現在受け付けておりませんので、ご了承ください。

新刊図書（令和元年10月～12月購入）

【10月】

著者	著書	出版社
日明 思	ゆえに、警官は見護る	双葉社
平谷 美樹	柳は萌ゆる	実業の日本社
藤岡 陽子	海とジイ	小学館
藤谷 治	燃えよ、あんず	小学館
日上 秀之	はんぶくするもの	河出書房新社
深沢 潮	かけらのかたち	新潮社
舞城王太郎	されど私の可愛いレモン	講談社
松尾スズキ	108	講談社
宮部みゆき	昨日がなければ明日もない	文藝春秋
村山 由佳	はつ恋	ポプラ社
森見登美彦	熱帯	文藝春秋
呉 明益	自転車泥棒	文藝春秋
似島 鶏	そこにいるのに	河出書房新社

【11月】

行成 薫	怪盗インビジブル	講談社
赤紙 諒	酔象の流儀、朝倉盛衰記	講談社
朝倉かすみ	平場の月	光文社
彩瀬 まる	珠玉	双葉社
五十嵐貴久	コヨーテの翼	双葉社
泉 ゆたか	髪結百花	KADOKAWA
伊与原 新	月まで三キロ	新潮社
森 絵都	カザアナ	朝日新聞出版
神護かずみ	ノワールをまとう女	講談社
逢坂 剛	百舌落とし	集英社
奥田 英明	罪の轍	新潮社
おざわゆき	傘寿まり子⑩	講談社

【12月】

宇佐見まこと	聖者が街にやってきた	幻冬舎
沖方 丁	麒麟児	KADOKAWA
乙川優三郎	この地上において私たちを満足させるもの	新潮社
鏑木 蓮	残心	徳間書店
小林 泰三	人外サーカス	KADOKAWA
今野 敏	キンモクセイ	朝日新聞出版
桜木 紫乃	光まで5分	光文社
島本 理生	あなたの愛人の名前は	集英社
下村 敦史	悲願花	小学館
小路 幸也	テレビ探偵	KADOKAWA
玉岡かおる	姫君の賦	PHP 研究社
田丸 雅智	おとぎカンパニー	光文社